



少しずつ学校の日常が戻ってきました

校長 猪瀬 政幸

今週から一斉登校・通常授業が始まりました。分散登校期間中に行き違いになっていた友達との久しぶりの再会に、いたるところで笑顔があふれていました。昼休みに校庭で元気にボールを追いかけたり、放課後の部活動もほぼ四か月ぶりです。そんな生き生きしている姿を見ると、「あまり近づかないでね～」と声をかけるのも気が引けてしまいます。やはり、学校は子供たちが伸び伸びと生活する場所。生活様式が変わりましたが、少しずつ学校の日常が戻ってきました。

とは言え、まだまだ新型コロナウイルスが収束したわけではありません。むしろ第二波に備えて気を緩めることなく、お互いに相手に配慮しながら、自分で感染リスクを回避していきましょう。

ここで、皆さんにお願いしたいことがあります。それは、もし身近な誰かが新型コロナウイルスに感染したとしても、その人を決して責めないでください。むしろ外部の厳しい目から守ってあげてください。

感染した人は、自分や家族が命の危険にさらされ極度の不安を抱くだけでなく、一方で「人に迷惑をかけてしまった」と、周囲の人の目を気にすることでしょう。実際にネット上で心無いバッシングをされることもあります。

もともと風邪やインフルエンザと似たようなウイルスですから、どんなに気を付けていても、社会生活を送っている以上、感染のリスクは避けられません。たとえ「夜の街」に行かなくても、感染するときには感染してしまいます。現に、都内の学校でも生徒や教員の感染者も出始めています。感染者は、肉体的にも精神的にも追い込まれるわけですから、そんなときこそ周囲の人たちが優しい声をかけて元気づけてあげてください。よろしくお願いします。もちろん、学校で感染者を出さないに越したことはないですが…。



部活ではフェイスシールドや間隔を開けて活動しています



「SDGs」ってなんだろう？ ～未来を変えるアクションを～

皆さんは、SDGs（エス・ディー・ジーズ）という言葉聞いたことがありますか？

(Sustainable Development Goals) = 「持続可能な開発目標」の頭文字をとったものです。

世界中で起きている、貧困や飢餓、気候変動、エネルギー、教育、環境、経済、人権などの諸問題に対して、2030年までに、先進国も新興国も途上国も、国も企業も個人も、あらゆる垣根を越えて協力し、より良い未来をつくろうということで、国連で決まった17個の目標の総称です。今のままでは、地球が崩壊してしまう。一人一人ができることは小さなことだけれど、皆が行動（アクション）を起こすことで、地球規模で未来を変えていこうとしています。

日本では7月1日からビニール製のレジ袋の有料化が義務付けられましたが、これは14番目の目標である「海の豊かさを守ろう」にも大きく関連しています。

江戸時代の頃の東京（江戸）は、循環型、つまり持続可能な社会が営まれていました。貧富の差や差別はあったものの、庶民は貧しくとも現代より幸福感をもって暮らしていたと言われていました。また、その遙か昔、縄文時代は1万年以上もの長い間、戦争がありませんでした。人々は自然と共生しながら、女性も大切にされ、平等な関係で生活していたことが分かっています。

そんなルーツを持つ我々日本人だからこそ、皆で力を合わせて17の目標に向かって行動を起こしてほしいのです。

SDGsについて、詳しくはインターネットなどで調べてみてください！

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



分散登校で学校再開

6月1日より分散登校を行ってきました。校舎内に生徒の話し声や笑い声、教室から授業の声等が聞こえてきて、学校全体に活気が戻りつつあるなと感じます。各クラスを2つに分け、午前と午後の2回に分けて登校させ授業をそれぞれ3時間ずつ行いました。また、給食も開始しました。新しい形での給食が始まり、全員が前を向いて昼の放送もおしゃべりもない状態での給食に様変わりです。学校では、マスクや手洗い、手指の消毒を促すのはもちろんですが、昼と放課後に教室や共用部の箇所の消毒をしたり、生徒・教職員の健康管理を行う等のコロナ感染予防に努めています。



Zoom学活を実施

本校では分散登校中、Zoomを活用してのZoom学活を行いました。コロナ感染予防のため生徒同士の接触も最小限度にし、授業後は速やかに下校させて、生徒同士や生徒と教員とのコミュニケーションが制限されていました。そこで、Zoomを使ってコミュニケーションをとったり、生徒同士の学びの場として活用しようという趣旨でZoom学活を試みました。午前登校の生徒は午後、午後登校の生徒は午前にZoom学活を2回程行いました。例えば、午前のZoom学活は、9時（8時45分から入室可）から10時45分まで行いました。全体学活では学年の先生からの話やメッセージ、学年によってはクイズを楽しんでコミュニケーションをとりました。その後5、6人の部屋に分かれておしゃべりをしたり、勉強をしたりしました。双方向なのでお互いの意思疎通ができ、チャットを使うと先生だけに個別の質問や相談も行うことが出来ました。



進路説明会動画配信を実施

6月29日(月)、動画配信による第1回進路説明会を行いました。今年度は新型コロナウイルスの影響を受け、動画配信という形での進路説明会となりました。①今後の予定②上級学校の種類③入試について④その他配慮事項という内容となっています。④については、新型コロナウイルスにより、様々な変更が行われており、これからも情報が更新されていくことが予想されます。分かり次第、お伝えしていく予定です。今までにないスタートを切り、戸惑っている人もいますが、周りの受験生達も同じ状況です。来年の自分の姿を想像しながら、じっくりと進路について考えてください。自分自身が過ごす数年間を決めるためであり、将来につながる大切な時期です。自分としっかり向き合って、自分自身で考えて、自分の進路を決めてほしいと願っています。



(学習進路指導主任 本田裕毅)

通常授業再開

6月29日(月)より通常授業を再開しました。6月1日より実施してきました分散登校ですが、非常事態宣言解除・東京アラート解除等の状況をふまえて、コロナ感染予防を継続しながら通常授業を再開しました。引き続き、保護者の皆様にはご不便・ご不安をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。



【6月29日3年生朝学活】

7月～8月始めの主な行事

- 7/ 3 クラス集合写真
- 11 学級保護者会
- 15 期末テスト(~17)
- 29 三者面談始(~8/5)
- 30 身体計測
- 8/7 1学期終業式
- 8 夏季休業日始
- 24 2学期始業式